

『第2回 農業女子プロジェクト推進会議』 農業女子プロフィール



	<p>植物の生命力を大切に 草や虫たちと共に育てる農法を実践！</p> <p>和知 則子</p> <p>POCO A POCO FARM</p> <p>自然農法で育てた在来野菜 乾燥野菜 天然酵母パン&焼き菓子 農作業仲間の受け入れ、食農イベント</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>大学進学で生まれ育った田舎を離れたのをきっかけに、田舎の魅力に気づく。田舎に住み、田舎の魅力を発信できる仕事はないかなと考えた時、選んだのが「農業」。八ヶ岳にある農業実践大学校へ進学した後、職員としてハンディがある子どもたちの農林体験を担当。その後、青年海外協力隊でメキシコへ赴任していた夫の帰国と共に新規就農。微生物も含め「生き物たちの多様性を考えた農業」を実践。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>性別や年齢・国籍・障がいがあるなし関係なく、様々な「個性」を持った人々が交流できる農園にしていきたい。 自然農をより多くの人に知ってもらいたい。 子どもや大切な人の口に入る食べ物の素材にこだわりながら加工品づくりを行い、経営の多角化・安定化を図りたい。</p>
<p>農業女子プロジェクト外現在・これから</p>	<p>リーガロイヤルホテルのおもてなしプロジェクトに参加しています。私たちの意見をたくさん盛り込んでいただいた宿泊プランです。野菜の魅力、畑の魅力、田舎の魅力をより多くの人に伝えていきたいです。</p>



子ども達に食べさせたいと思える安全で美味しい野菜をつくりたい！

高橋 佳奈

みのり農園

白いとうもろこし、自然薯、西洋野菜

農業とのこれまで


千葉県にある農業生産法人 株式会社耕すで農業を経験し、農業のすばらしさに目覚め、サラリーマンだった夫を口説き、一緒に独立就農しました。


農業とのこれから


健康な土作りのため、化成農薬、化成肥料を使わずに野菜を栽培しています。次の段階では、加工品の開発・製作、農家レストランの開設を目指しています。


農業女子プロジェクト現在・これから


2014年1月から参加させていただき、現在はアンケートの回答にとどまっていますが、2014年は個別プロジェクトにも積極的に参加していきたいと思えます。まだまだ農業に参入している女性は少数派で、機械や服も男性目線で開発されているため、女性目線の意見をいれていくこのプロジェクトに期待しています。

	<p>農家の嫁は最高のセールスマネージャー！</p> <p>早川 ナナ</p> <p>nanacos</p> <p>レタス、サニー、グリーン、ブロッコリー、トウモロコシ、キュウリなど</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>希望した会社への就職が叶わず失意の旅行中、野菜の力強さに惹かれバイヤーになりました。その後、静岡県で農家の修行中だった夫と出会い、結婚。現在は若手農家5軒を束ね、販売担当。土作りからこだわり、より良い品質のものを安定供給しています。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>農業がもっと誇れる職業になり、若い新規参加者が増える事が目標！そのために、若い人たちが就農しやすい環境作りにも携わっていきたいです。</p>
<p>農業女子プロジェクト外現在・これから</p>	<p>只今、日本サブウェイさんとプロジェクトを行っています。企業にはそれぞれ、商品を買ってくださる使ってくださるお客様がいます。企業のお客様に喜んで頂けるように、農女だから考えれる提案できることを考えていきます!!</p>

	<p>アイデアいっぱい夢いっぱい。太陽、土、水に感謝!!</p>
	<p>山本 久美子</p>
	<p>池田物産株式会社</p>
	<p>キャベツ・肥育牛</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>農業生産法人であり青果仲卸業を営む会社の総務担当。サラリーマンだった夫をカウボーイにしてみました。就農後も苦勞が絶えませんが太陽、土、水に感謝する日々は楽しく充実しています。契約農家さんとの情報交換がとても勉強になり励みになっています。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>野菜加工施設の建設とそこからでる残渣と牛フンを利用した肥料をつくるための堆肥プラントをつくり、有機肥料を畑に還元、その畑でできたキャベツを量産したいです。 愛知県渥美半島を農業と漁業とを体験できて楽しめる複合観光地にしたいです。</p>
<p>農業女子プロジェクト外現在・これから</p>	<p>農業って楽しい、かっこいい、そして儲かる！ 女性がそう考えることができるようになれば男性も農業に興味をもつはず。 若いエネルギーは産業の活性化において宝物。若者が農業に興味をもつこと。このプロジェクトがその一端を担えたらいいと思っています。</p>

	<p>農業の面白さをとことん追求！夫と切り開く農業の未来</p> <p>森安かな</p> <p>オルトファーム(お米販売用屋号:阿比留屋)</p> <p>小松菜、米</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>大学から上京し就職したものの、郷里の岡山が好きで退職し、岡山県立農業大学校へ入学。非農家出身のため初めて知る農業が面白く、将来を感じたため就農を決意。農大で知り合った夫と小松菜のハウス栽培で平成16年に就農。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>「アヒルのお米」というブランドで当園や同じくアヒル農法で栽培する農家のお米の販売。地元営農会のお米・かんぴょうで付加価値の高い商品の開発やサービスの提供を行い、地域にも貢献していきたいと思っている。</p>
<p>農業女子プロジェクト外現在・これから</p>	<p>現在「女子的トイレ開発プロジェクト」に参加。レンタルのニッケンさんとトイレ開発により農業のイノベーションを目指す。 農業女子Pを通して農業者同士の横のつながり、Pサポーター・行政・企業・消費者等との連携を通じてこれからの農業をもっともっと面白く楽しいものにしていきたいです。</p>

	<p>農業女子発、再生可能エネルギー</p> <p>大津 愛梨</p> <p>O2Farm</p> <p>米(オアシス米)</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>「どうせやるなら、就農前にドイツで見てきた「食べ物もエネルギーも景観もつくる農家」になりたい」という思いで夫と共に南阿蘇で就農。無農薬米と息子3人を育てつつ、農業・農村のもつ価値について国内外に発信している。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>女性農家によるNPOの代表を引き継ぎ、女性農家の発信・受信・企画力を高める活動を目指します。仕事も国籍も悩みも好みも全く違う色々な人と混じることによってどんどん生まれるエネルギーを南阿蘇から発信していきます。</p>
<p>農業女子プロジェクト現在・これから</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイハツ『私の軽トラックプロジェクト』、モンベル『フィールドウェア開発プロジェクト』に参加。 ・プロジェクトがきっかけとなった多くの魅力的な農業女子との出逢いを大切にしたい。 ・自身のテーマでもある『エネルギーも景観もつくる農家』を農業女子プロジェクトを通して発信していけたらと思う。

	<p>始まりは能登！直感を信じて。</p> <p>高 博子</p> <p>NOTO高農園</p> <p>季節の野菜、加賀伝統野菜等をレストラン、百貨店向けに直接販売→伝統野菜・西洋野菜・ハーブなど300種類以上を有機栽培やエコ栽培でレストラン、百貨店向けに直接販売</p>
<p>農業とのこれまで</p>	<p>福岡で出会った夫の‘農業をしたい’という思いを直感で後押し。就農地である‘能登’にきて、ここでやれると直感。能登の気候と土地だからこそ出来る農業を直感に任せて進めています。</p>
<p>農業とのこれから</p>	<p>今では石川県の魅力にどっぷりはまっています。歴史、海・山の食材、器、文化など多様な要素を生産者としてどこまで自分の力にできるか、挑戦したいと思っています。</p>
<p>農業女子プロジェクト外現在・これから</p>	<p>ダイハツの私の軽トラックプロジェクトに参加。私たちの意見が少しでも盛り込まれた軽トラが発売される日を参加メンバー一同で期待して待っています！ これからも全国の様々な農業女子と出会って刺激を受け、農業女子らしい提案を自分らしくできたらと思っています。</p>